

早稲田大学 大学院 人間科学研究科
修士課程2年制 2018年度 入試問題の訂正内容

<人間科学研究科:修士課程2年制 一般入試>

【専門科目(選択)】

●問題冊子:10ページ、18ページ 設問:D-2、E-6 図中・左上

(誤)

大阪府

(正)

大阪市

以上

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科
修士課程 2 年制 入学試験

【 専門科目・選択問題 】 問題冊子

試験開始まで次の注意事項を熟読すること。

1. 試験開始の指示があるまで問題冊子は開かないこと。
2. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁、および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答は問題の指示に従い解答用紙の所定欄に黒の鉛筆またはシャープペンシルで記入すること。
【重要】問題の指示に沿った方法で解答用紙に解答を記入すること。
4. 次の解答用紙の所定欄に受験番号・氏名を必ず記入すること。
①「選択問題」の解答用紙（1 枚）
解答用紙の所定欄に受験番号・氏名の記入がない場合は採点対象としない。
5. 所定欄以外に受験番号・氏名を記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。

■ 選択問題

6. 出願した研究領域の選択問題の中から 1 問を選択し解答すること。2 問以上解答した場合は採点対象としない。出願した研究領域以外の問題を解答した場合も採点対象としない。
7. 各研究領域の選択問題のページ番号は、試験再開後に p.1 の目次を参照すること。
8. 【重要】選択した問題で指定されている解答方法に従って解答すること。
9. 選択した問題の番号を、解答用紙の「選択した問題番号」欄に必ず記入すること。「選択した問題番号」欄に記入がない場合は採点対象としない。

【記入例】A-1 の問題を選択した場合

A - 1

■ 解答用紙の回収【重要】

10. いかなる場合でも以下の解答用紙を必ず提出すること。
①「共通問題」の解答用紙（1 枚）…試験開始から 45 分経過した時点で回収
②「選択問題」の解答用紙（1 枚）…共通問題の解答用紙回収後、配付し、
専門科目すべての試験が終了した時点で回収
11. すべての試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

以上

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科
修士課程 2 年制入学試験
【選択問題】 問題冊子

目次

選択問題

研究領域	ページ番号
A 地域・地球環境科学	3～4
B 人間行動・環境科学	5～6
C 文化・社会環境科学	7
D 健康・生命医科学	8～10
E 健康福祉科学	12～18
F 臨床心理学	19
G 感性認知情報システム	20～21
H 教育コミュニケーション情報科学	22～23

このページに問題文はありません
次ページから【選択問題】です

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 A : 地域・地球環境科学 研究領域 】 1 / 2

問題 A-1～A-2 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

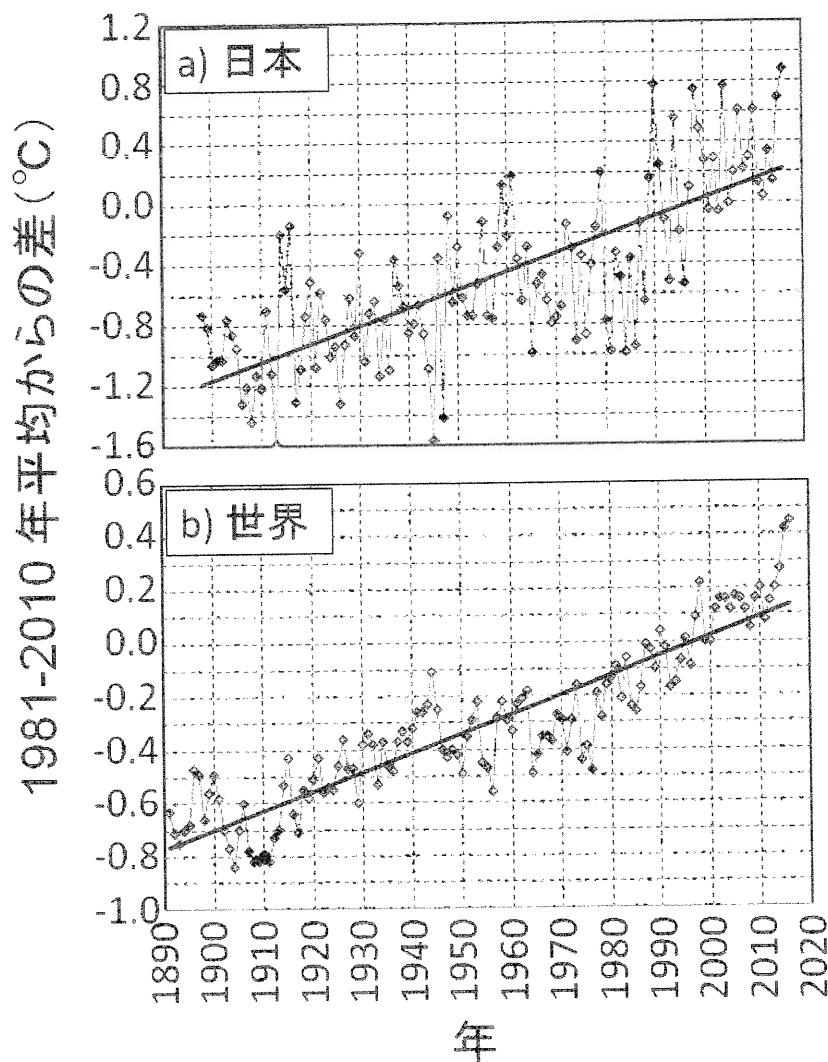
A-1 【解答方法：様式自由。ただし裏面使用不可。解答用紙のドットおよび罫線は無視してもよい。】

以下は、気象庁ホームページのなかで、日本と世界の年平均気温の観測結果とその長期変化傾向（トレンド）を説明している図である。（図中、ひし形は年平均気温、太い直線は年と気温の間の回帰直線を表す。）以下の各問に答えよ。

1) 日本と世界の年平均気温は 100 年あたりでそれぞれ何℃変化したか、概算せよ。

なお、計算の途中経過や結果の根拠を簡潔に記し、結果は有効数字 2 桁にて示すこと。

2) 図から読み取れる内容の概要を、定量的な検討もくわえつつ、わかりやすく説明せよ。



(気象庁ホームページ「気温・降水量の長期変化傾向」

<http://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/temp/index.html> にて公開されたデータより作図)

最終アクセス日 2017/08/25

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 A : 地域・地球環境科学 研究領域 】 2 / 2

問題 **A-1**～**A-2** から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

A-2 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

以下にあげた用語から 2 つを選んで、社会学または経済学の立場から それぞれ 400 字程度 で説明しなさい。

- ① 統計的差別
 - ② マルクス主義階級理論
 - ③ コース別雇用管理制度
 - ④ 下級財と上級財
 - ⑤ 重回帰分析とロジスティック回帰分析
 - ⑥ 隠れたカリキュラム
 - ⑦ 東北型家族と西南型家族
 - ⑧ サブシステム・エコノミー
 - ⑨ ゲーテッド・コミュニティ
 - ⑩ 環境正義
-

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 B : 人間行動・環境科学 研究領域 】 1 / 2

問題 **B-1**～**B-3** から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

B-1 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

人間の身長のような身体のある部分の寸法データ群が、正規分布しているものとする。このデータを用いて、その身体寸法に関係する製品を設計する際の適切な考え方について次の問いに答えなさい。

- (1) 縦軸を頻度軸として正規分布を示すグラフを図に書きなさい。なお、グラフの横軸には標準偏差 (σ) の倍数またはパーセンタイル値の概略の位置を記入すること。
- (2) 平均値を参照して設計すべき製品、パーセンタイル値を参照して設計すべき製品の例をそれぞれあげ、それぞれのデータを用いる理由を説明すること。(400 字程度)

B-2 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

近年ビッグデータが様々な研究分野において活用されている。ビッグデータの分析には統計学的な手法と機械学習による手法があり、それぞれの特徴と両者の相違点について 600 字以上 800 字以内 で論じなさい。ただし、以下の用語を用いること。

- (1) 根拠 (2) 推測 (3) 訓練 (4) 予測
-

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 B : 人間行動・環境科学 研究領域 】 2 / 2

問題 **B-1**～**B-3** から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

B-3 【解答方法: 解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

あなたの研究計画における中心概念の「辞書的定義」と「操作的定義」について、具体的に説明し、その特徴と考えられる問題点について述べなさい。解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、600 字以上 800 字以内の横書き文章で解答すること。

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 C : 文化・社会環境科学 研究領域 】 1 / 1

問題 C-1～C-3 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

C-1 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

以下にあげた用語から 2 つを選んで、社会学または経済学の立場から それぞれ 400 字程度 で説明しなさい。

- ① 統計的差別
 - ② マルクス主義階級理論
 - ③ コース別雇用管理制度
 - ④ 下級財と上級財
 - ⑤ 重回帰分析とロジスティック回帰分析
 - ⑥ 隠れたカリキュラム
 - ⑦ 東北型家族と西南型家族
 - ⑧ サブシステム・エコノミー
 - ⑨ ゲーテッド・コミュニティ
 - ⑩ 環境正義
-

C-2 【解答方法：解答用紙の罫線に沿って、横書きで解答すること。ドットは無視してもよい】

文化遺産について、その特徴および地域や社会との関係性を含めて、具体的な研究例を挙げて論じなさい。

C-3 【解答方法：解答用紙の罫線に沿って、横書きで解答すること。ドットは無視してもよい】

「呪術」(magic) について、具体的な研究例を挙げて論じなさい。

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 D : 健康・生命医科学 研究領域 】 1 / 3

問題 D-1～D-2 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

D-1 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、項目ごとに定める字数指定に従って横書きで解答すること。】

- 1) (超) 高齢化社会における介護と介護予防のあり方について「ADL」「廃用症候群（もしくは「生活不活発病）」「バリアフリー」ということばを用いて 250 字程度で議論せよ。
 - 2) 「寝める」ことについて、「ドーパミン」ということばを用いて 200 字程度で議論せよ。
 - 3) 「p 値による仮説検定」の意味と問題点について「効果量 (effect size)」ということばを用いて 200 字程度で議論せよ。
 - 4) 下に挙げたことばから 2 つを選んでそれぞれ 100 字以内で解説せよ。
 - ①二重盲検法
 - ②非侵襲脳機能計測
 - ③半側空間無視
 - ④ヘップ (Hebb) の法則
 - ⑤機能局在
-

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 D : 健康・生命医科学 研究領域 】 2 / 3

問題 D-1～D-2 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

D-2 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、項目ごとに定める字数指定に従って横書きで解答すること。】

熱中症は高体温を起点とし、様々な臓器の障害をきたし、最悪の場合、短時間で死に至る疾病である。現在、予防や初期段階での対応が最も重要であると考えられている。熱中症の発症リスクを予想するための指標として暑さ指数 (WBGT) が用いられている。暑さ指数は、乾球温度 (気温を反映)、湿球温度 (湿度を反映)、黒球温度 (太陽光や照り返しと表現される輻射熱を反映) から求められ、

$0.1 \text{ 乾球温度} + 0.7 \text{ 湿球温度} + 0.3 \text{ 黒球温度}$

で算出される。飲水や衣服の状態、運動強度などによっても異なるが、WBGT が 21 をこえると熱中症のリスクが生じはじめ、25 を越えると急増することが知られている。

図は H28 年 5-9 月の大阪市での熱中症による救急搬送人員数 (棒グラフ) と WBGT の日別最高値 (折線) を示したものである。

- 1) 図から WBGT のみでは熱中症の救急搬送人員数は予想できないことが明らかである。
 - i) この根拠となるデータを説明しなさい (100 字以内)。
 - ii) WBGT のみでは救急搬送人員数、すなわち熱中症の発症数が予想できない理由を生物学的に説明しなさい (200 字以内)。
- 2) WBGT を算出するにあたり、湿球温度の重み付けが非常に大きい。これはヒトの体温調節の特徴を強く反映しているからである。ヒトの体温調節の特徴を述べなさい (200 字以内)。
- 3) 運動と高齢は WBGT 上昇に伴う熱中症リスクをさらに増加させる要因であることが知られている。この理由を各々の要因について述べなさい (200 字以内)。

大阪府

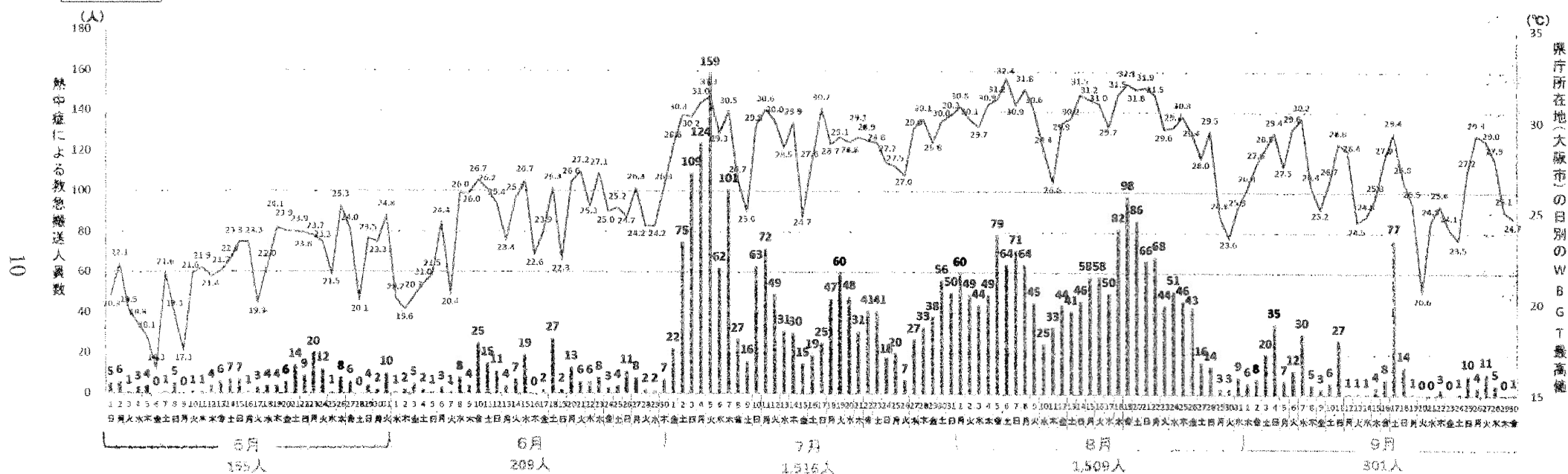


図 H28 5－9月における 大阪府大阪市における熱中症による救急搬送人員数と日別のWBGT最高値
(総務省発表資料 http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h28/08/280810_houdou_1.pdfより)

※Web公開にあたり、著作権者の要請により出典追記しております。

消防庁ホームページ <http://www.fdma.go.jp/>

このページに問題文はありません

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 E : 健康福祉科学 研究領域 】 1 / 7

問題 **E-1**～**E-6** から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

E-1 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

「現代の医科学は、不老不死を目指して進んでいるように見える。人間の寿命を決定している仕組みのひとつが細胞の中の染色体にあることが分かってきた。とすると、その部分を科学技術でコントロールすることができれば、人間の寿命は飛躍的に伸びるかもしれない。いま生命倫理学者のあいだでは、人間が不老不死を目指すことのどこが悪いのかという議論が始まっている。不老不死は人類が古来より追い求めてきた究極の願いであるから、それをかなえることこそが科学の役割だとする意見がある一方で、不老不死を目指すことは人間をほんとうに幸せにするのだろうかという懐疑も起きていている。また、現状の格差社会でこれを実現しようとする、不老不死を得られる裕福な階層と、それを得られない貧困な階層に分離してしまうのではないかの危惧も出されている。それに対しては、我々は自由主義の社会に住んでいるのだから、寿命の格差は仕方がないとの声もある。個人の健康寿命が大幅に伸びると、社会を維持するために、生まれてくる子どもの数を減らさなければならないという問題もある。子どもを持てることこそが特権の証となるかもしれないのだ。」

設問：不老不死と将来の社会について、生命倫理・社会福祉の観点から 600 字以上 800 字以内で考察せよ。

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制 入学試験問題【選択問題】

【 E : 健康福祉科学 研究領域 】 2 / 7

問題 E-1～E-6 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

E-2 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

以下の図表は、日本の死亡場所の推移と介護・終末期に関する意識調査の結果を表している。これらの図表から、日本の在宅ケア・終末期ケアを巡る現状と課題について論ぜよ。(600 字以上 800 字以内)

資料：平成 27 年人口動態調査、平成 24 年度団塊の世代の意識に関する調査結果（内閣府）

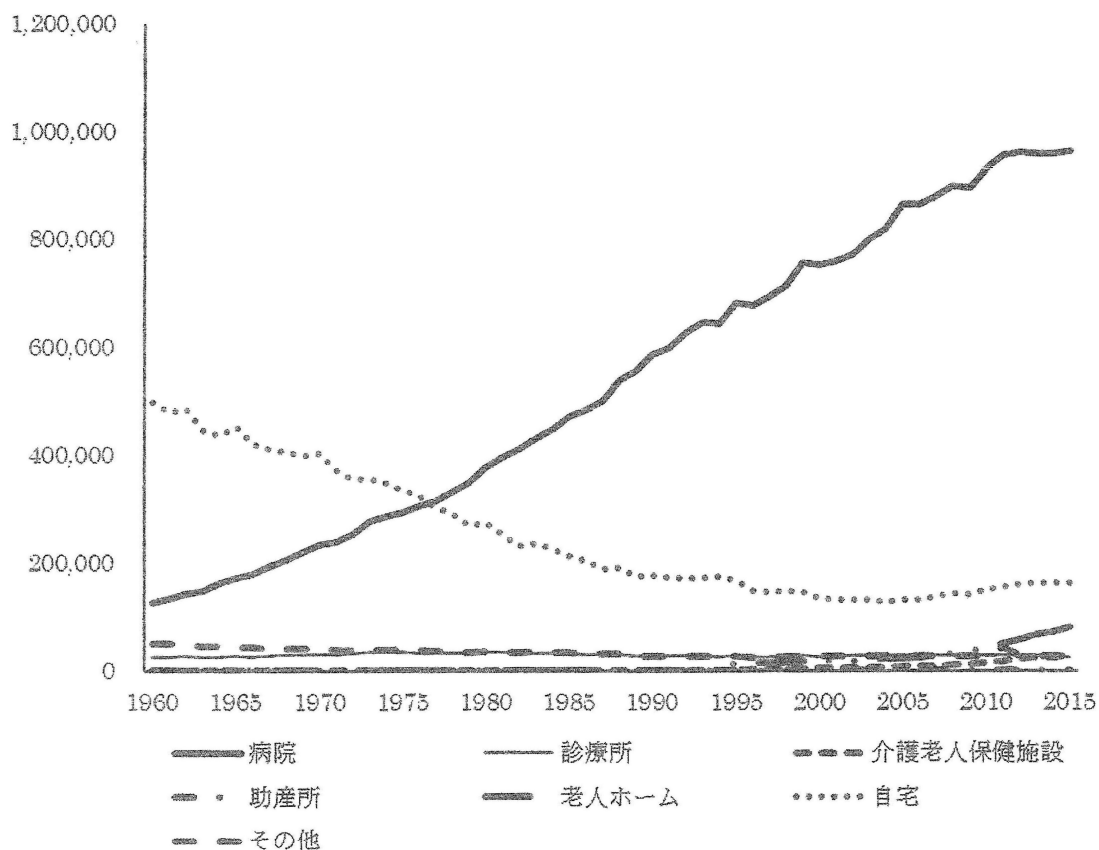


図 1. 日本の死亡場所の推移

表 1. 日本の死亡場所の推移 (%)

	病院	自宅	介護老人保健施設	老人ホーム
2005 年	79.8	12.2	0.7	2.1
2015 年	74.6	12.7	2.3	6.3

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 E : 健康福祉科学 研究領域 】 3 / 7

問題 E-1～E-6 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

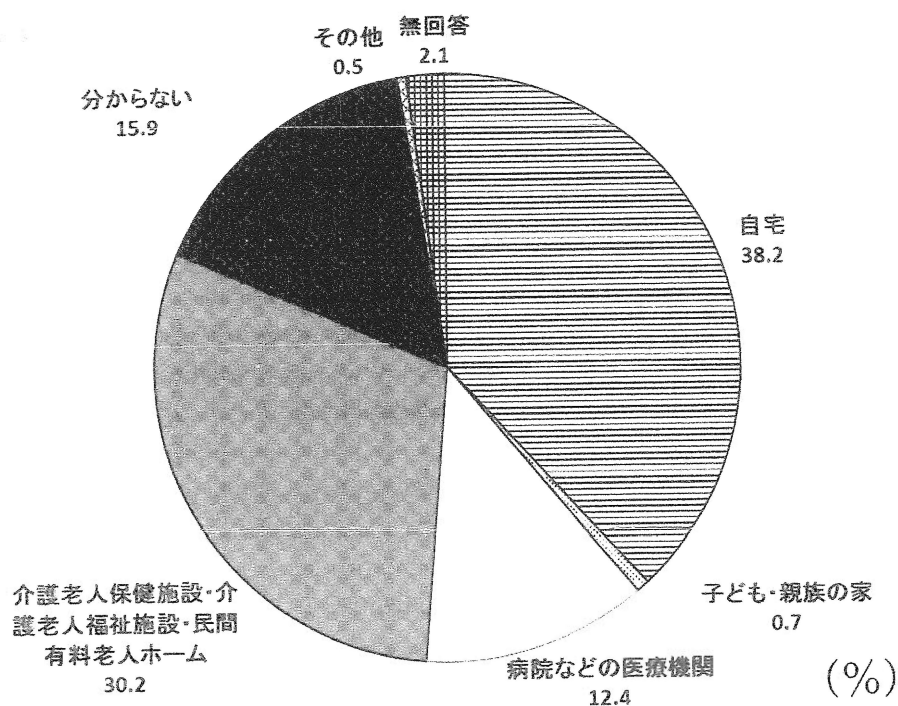


図 2. 要介護となった場合に希望する生活場所

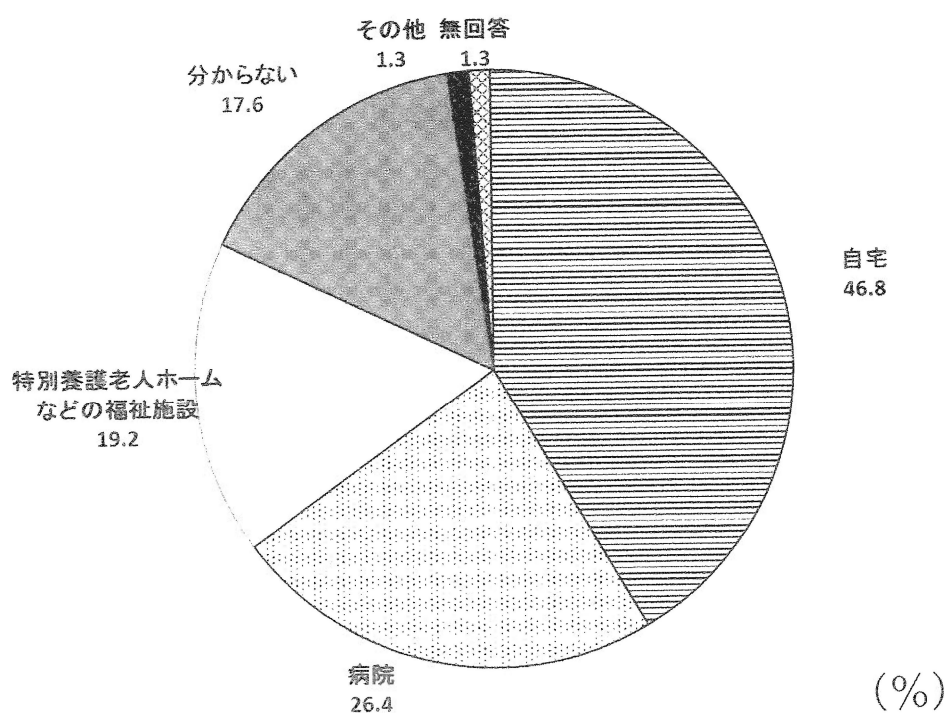


図 3. 最期を迎えたい場所 (治る見込みがない病気になった場合、どこで最期を迎えたいか)

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 E : 健康福祉科学 研究領域 】 4/ 7

問題 E-1～E-6 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

E-3 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

人間の身長のような身体のある部分の寸法データ群が、正規分布しているものとする。このデータを用いて、その身体寸法に関する製品を設計する際の適切な考え方について次の問いに答えなさい。

- (1) 縦軸を頻度軸として正規分布を示すグラフを図に書きなさい。なお、グラフの横軸には標準偏差 (σ) の倍数またはパーセンタイル値の概略の位置を記入すること。
- (2) 平均値を参照して設計すべき製品、パーセンタイル値を参照して設計すべき製品の例をそれぞれあげ、それぞれのデータを用いる理由を説明すること。(400 字程度)

E-4 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

近年ビッグデータが様々な研究分野において活用されている。ビッグデータの分析には統計学的な手法と機械学習による手法があり、それぞれの特徴と両者の相違点について 600 字以上 800 字以内で論じなさい。ただし、以下の用語を用いること。

- (1) 根拠 (2) 推測 (3) 訓練 (4) 予測
-

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 E : 健康福祉科学 研究領域 】 5/ 7

問題 **E-1**～**E-6** から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

E-5 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、項目ごとに定める字数指定に従って横書きで解答すること。】

- 1) (超) 高齢化社会における介護と介護予防のあり方について「ADL」「廃用症候群（もしくは「生活不活発病）」「バリアフリー」ということばを用いて 250 字程度で議論せよ。
 - 2) 「褒める」ことについて、「ドーパミン」ということばを用いて 200 字程度で議論せよ。
 - 3) 「p 値による仮説検定」の意味と問題点について「効果量 (effect size)」ということばを用いて 200 字程度で議論せよ。
 - 4) 下に挙げたことばから 2 つを選んでそれぞれ 100 字以内で解説せよ。
 - ①二重盲検法
 - ②非侵襲脳機能計測
 - ③半側空間無視
 - ④ヘップ (Hebb) の法則
 - ⑤機能局在
-

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 E : 健康福祉科学 研究領域 】 6 / 7

問題 E-1～E-6 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

E-6 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、項目ごとに定める字数指定に従って横書きで解答すること。】

熱中症は高体温を起点とし、様々な臓器の障害をきたし、最悪の場合、短時間で死に至る疾病である。現在、予防や初期段階での対応が最も重要であると考えられている。熱中症の発症リスクを予想するための指標として暑さ指数(WBGT)が用いられている。暑さ指数は、乾球温度(気温を反映)、湿球温度(湿度を反映)、黒球温度(太陽光や照り返しと表現される輻射熱を反映)から求められ、

$0.1 \text{ 乾球温度} + 0.7 \text{ 湿球温度} + 0.3 \text{ 黒球温度}$

で算出される。飲水や衣服の状態、運動強度などによっても異なるが、WBGT が 21 をこえると熱中症のリスクが生じはじめ、25 を越えると急増することが知られている。

図は H28 年 5-9 月の大阪市での熱中症による救急搬送人員数(棒グラフ)と WBGT の日別最高値(折線)を示したものである。

- 1) 図から WBGT のみでは熱中症の救急搬送人員数は予想できないことが明らかである。
 - i) この根拠となるデータを説明しなさい(100 字以内)。
 - ii) WBGT のみでは救急搬送人員数、すなわち熱中症の発症数が予想できない理由を生物学的に説明しなさい(200 字以内)。
- 2) WBGT を算出するにあたり、湿球温度の重み付けが非常に大きい。これはヒトの体温調節の特徴を強く反映しているからである。ヒトの体温調節の特徴を述べなさい(200 字以内)。
- 3) 運動と高齢は WBGT 上昇に伴う熱中症リスクをさらに増加させる要因であることが知られている。この理由を各々の要因について述べなさい(200 字以内)。

大阪府

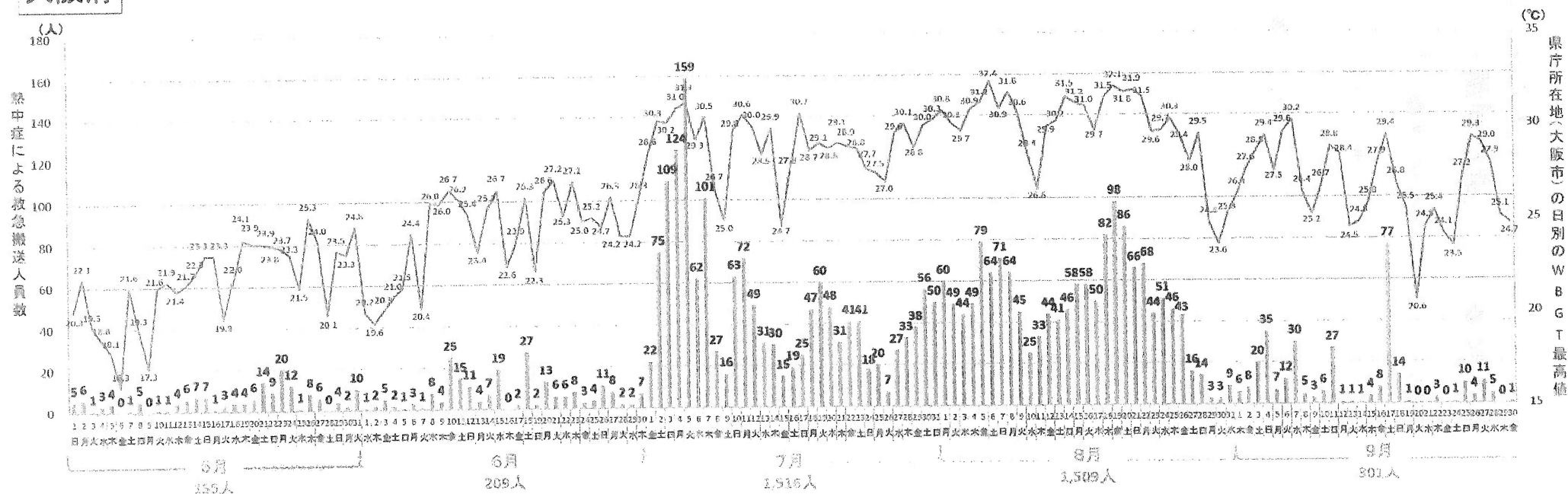


図 H28 5 - 9月における 大阪府大阪市における熱中症による救急搬送人員数と日別のWBGT最高値
(総務省発表資料 http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h28/08/280810_houdou_1.pdfより)

※Web公開にあたり、著作権者の要請により出典追記しております。
消防庁ホームページ <http://www.fdma.go.jp/>

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 F : 臨床心理学 研究領域 】 1 / 1

問題 **F-1** を解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

F-1 【解答方法：様式自由。解答用紙のドットおよび罫線は無視してもよい。】

(問 1)

2017年9月施行の「公認心理師法」第四十二条（下記参照）には他職種との連携についての規定があります。①保健医療、②教育の2つの場合において、心理に関する支援を提供する際他職種との連携のあり方について具体的な例をあげて述べなさい。

(参考) 公認心理師法

第四十二条 公認心理師は、その業務を行うに当たっては、その担当する者に対し、保健医療、福祉、教育等が密接な連携の下で総合的かつ適切に提供されるよう、これらを提供する者その他の関係者等との連携を保たなければならない。

2 公認心理師は、その業務を行うに当たって心理に関する支援を要する者に当該支援に係る主治の医師があるときは、その指示を受けなければならない。

(問 2)

恐怖症や不安症などに適用される系統的脱感作法とエクスポージャー法について、両者の違いが明確になるように留意した上で、例（仮想のものでもよい）を提示しながら説明しなさい。

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 G : 感性認知情報システム 研究領域 】 1 / 2

問題 **G-1**～**G-3** から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

G-1 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

人間の身長のような身体のある部分の寸法データ群が、正規分布しているものとする。このデータを用いて、その身体寸法に関する製品を設計する際の適切な考え方について次の問いに答えなさい。

- (1) 縦軸を頻度軸として正規分布を示すグラフを図に書きなさい。なお、グラフの横軸には標準偏差 (σ) の倍数またはパーセンタイル値の概略の位置を記入すること。
- (2) 平均値を参照して設計すべき製品、パーセンタイル値を参照して設計すべき製品の例をそれぞれあげ、それぞれのデータを用いる理由を説明すること。(400 字程度)

G-2 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

近年ビッグデータが様々な研究分野において活用されている。ビッグデータの分析には統計学的な手法と機械学習による手法があり、それぞれの特徴と両者の相違点について 600 字以上 800 字以内 で論じなさい。ただし、以下の用語を用いること。

- (1) 根拠 (2) 推測 (3) 訓練 (4) 予測
-

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 G : 感性認知情報システム 研究領域 】 2 / 2

問題 G-1～G-3 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

G-3 【解答方法: 解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

あなたの研究計画における中心概念の「辞書的定義」と「操作的定義」について、具体的に説明し、その特徴と考えられる問題点について述べなさい。解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、600 字以上 800 字以内の横書き文章で解答すること。

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 H : 教育コミュニケーション情報科学 研究領域 】 1 / 2

問題 **H-1**～**H-4** から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

H-1 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

人間の身長のような身体のある部分の寸法データ群が、正規分布しているものとする。このデータを用いて、その身体寸法に関係する製品を設計する際の適切な考え方について次の問いに答えなさい。

- (1) 縦軸を頻度軸として正規分布を示すグラフを図に書きなさい。なお、グラフの横軸には標準偏差 (σ) の倍数またはパーセンタイル値の概略の位置を記入すること。
- (2) 平均値を参照して設計すべき製品、パーセンタイル値を参照して設計すべき製品の例をそれぞれあげ、それぞれのデータを用いる理由を説明すること。(400 字程度)

H-2 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

近年ビッグデータが様々な研究分野において活用されている。ビッグデータの分析には統計学的な手法と機械学習による手法があり、それぞれの特徴と両者の相違点について 600 字以上 800 字以内 で論じなさい。ただし、以下の用語を用いること。

- (1) 根拠 (2) 推測 (3) 訓練 (4) 予測
-

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

〔 H : 教育コミュニケーション情報科学 研究領域 〕 2 / 2

問題 H-1～H-4 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、使用する解答用紙は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

H-3 【解答方法：様式自由。解答用紙のドットおよび罫線は無視してもよい。また、図等を用いてもよい。】

大学の授業は伝統的に、90 分を週一回の頻度で 15 週間の期間で実施されてきた。これに対し、一回あたりの時間を長くしたり、また短くしたり、あるいは頻度を週二回にして期間を短くするなどの変化が起こっている。授業の総時間数を一定としたとき、一回あたりの時間、週あたりの頻度、全体の回数をどのようにすれば、最適であるかを明らかにすることを研究目的としたときの研究計画を、研究倫理を配慮して書きなさい。研究計画は 2 つ立てること。1 つ目は、RCT（ランダム化統制実験）による実現可能なものであり、もう 1 つは、新たな実験をせず現時点で入手できるデータによるものとする。

H-4 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。設問（1）を表面に、（2）を裏面に解答すること】

教育評価は教育的機能を有し、教育実践の一部である。教育評価は、教育実践において重要な役割を果たしていることは間違いない。その教育評価に関して次の設問に答えなさい。

（1） 教育評価の理論を踏まえ、教育評価のタイプをあげ、そのタイプごとに教育機能のプラス面とマイナス面を概説しなさい。

（2） （1）を踏まえて、特別な教科として教科化される道徳の評価はどのように行うことが、道徳の目標達成の評価となるか、について論じなさい。

受験 番号					
氏名					

← 選択した問題番号を左の欄内に必ず記入せよ



 解答欄

[illegible]

裏面の使用については選択した問題の指示に従うこと。なお、特に指示がない場合は裏面を使用してもよい。

(こちらは裏面です)

